



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月12日

上場会社名 田岡化学工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4113 URL http://www.taoka-chem.co.jp  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 佐藤 良  
 問合せ先責任者 (役職名) 事業支援室部長 (氏名) 勝本 泰仁 (TEL) 06-7639-7400  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月4日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	32,057	24.9	4,015	49.3	4,062	49.9	2,615	37.8
2020年3月期	25,671	5.0	2,688	5.4	2,710	5.0	1,897	4.3

(注) 包括利益 2021年3月期 2,645百万円( 39.0%) 2020年3月期 1,903百万円( 4.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	912.58	—	18.5	15.5	12.5
2020年3月期	661.96	—	15.6	11.5	10.5

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	27,958	15,237	54.5	5,317.20
2020年3月期	24,468	12,969	53.0	4,525.19

(参考) 自己資本 2021年3月期 15,237百万円 2020年3月期 12,969百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	5,218	△2,094	△680	4,330
2020年3月期	2,848	△1,583	△694	1,884

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00	343	18.1	2.8
2021年3月期	—	70.00	—	90.00	160.00	458	17.5	3.3
2022年3月期(予想)	—	90.00	—	90.00	180.00		19.8	

## 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,000	0.6	1,400	△23.5	1,400	△24.8	1,000	△21.1	348.92
通期	34,000	6.1	3,700	△7.9	3,700	△8.9	2,600	△0.6	907.20

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	2,888,000株	2020年3月期	2,888,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期	22,228株	2020年3月期	21,821株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	2,865,953株	2020年3月期	2,866,466株

参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	31,370	25.6	3,942	50.1	4,000	48.5	2,571	35.2
2020年3月期	24,975	4.9	2,626	4.3	2,694	4.0	1,901	3.4
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期	897.38		—					
2020年3月期	663.39		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円 銭	
2021年3月期	27,832		15,106	54.3			5,271.25	
2020年3月期	24,347		12,891	52.9			4,497.73	

(参考) 自己資本 2021年3月期 15,106百万円 2020年3月期 12,891百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報および合理的であるとする一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての事項等については添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	14
役員の異動	14

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、新型コロナウイルスの感染拡大と、それに伴う各国の渡航制限や行動規制などの影響を受け、リーマン・ショック時を上回る大幅なマイナス成長となりました。早期に感染拡大を封じ込めた一部の国・地域を除き、先進国・新興国ともに軒並み前年を下回る結果となっています。

こうしたなかで、日本経済は、新型コロナウイルス感染症対策として発令された緊急事態宣言に伴う外出の抑制や飲食店等への営業自粛等の制限および海外諸国におけるロックダウン等の影響により、第1四半期は消費・輸出が大幅に落ち込みました。その後、国内外におけるこれら制約の解除および第1四半期の極端な消費の落ち込みに対する反動等から、一時的に消費および輸出が急回復した後、感染再拡大の懸念から、国内経済の回復は再び鈍化しておりますが、当社グループの事業への影響は、通年、限定的な範囲にとどまりました。

この結果、当連結会計年度の当社グループの売上高は、樹脂原料や農薬中間体の増収により320億57百万円（前連結会計年度比63億85百万円、24.9%増）となりました。損益面におきましては、営業利益は40億15百万円（同13億26百万円、49.3%増）、経常利益は40億62百万円（同13億52百万円、49.9%増）、固定資産除却損および減損損失を計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益は26億15百万円（同7億17百万円、37.8%増）となりました。

セグメント別の売上高の概況

区 分	前連結会計年度		当連結会計年度		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
精密化学品部門	13,803	53.7	20,227	63.0	6,423	46.5
機能材部門	3,532	13.8	3,261	10.2	△271	△7.7
機能樹脂部門	3,124	12.2	3,808	11.9	684	21.9
化成品部門	4,661	18.2	4,215	13.2	△446	△9.6
化学工業セグメント	25,122	97.9	31,512	98.3	6,389	25.4
その他	548	2.1	545	1.7	△3	△0.7
合 計	25,671	100.0	32,057	100.0	6,385	24.9

## &lt;化学工業セグメント&gt;

当セグメントの売上高は、315億12百万円となり、前連結会計年度と比べて63億89百万円の増収となりました。

## (精密化学品部門)

医薬中間体の出荷数量は減少したものの、樹脂原料や農薬中間体の出荷が引き続き堅調に推移したことにより、売上高は202億27百万円となり、前連結会計年度と比べて64億23百万円の増収となりました。

## (機能材部門)

下期にかけて出荷は復調してきたものの、上期の新型コロナウイルス感染症拡大の影響が残り、売上高は32億61百万円となり、前連結会計年度と比べて2億71百万円の減収となりました。

## (機能樹脂部門)

紙用加工樹脂の販売は減少いたしましたが、ワニスの出荷数量が増加したことにより、売上高は38億8百万円となり、前連結会計年度と比べて6億84百万円の増収となりました。

## (化成品部門)

可塑剤は、下期に入り需要は復調してきたものの、原料価格に連動した販売価格の下落ならびに新型コロナウイルス感染症拡大の影響により出荷数量が減少したため、売上高は42億15百万円となり、前連結会計年度と比べて4億46百万円の減収となりました。

## &lt;その他&gt;

化学分析受託事業の売上高は、作業環境測定や産業廃棄物分析は増加したものの、組成・構造解析などが減少したため、5億45百万円となり、前連結会計年度と比べて3百万円の減収となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べて25億85百万円増加し、164億23百万円となりました。これは、主として好調なキャッシュ・フローによる現金及び預金ならびに関係会社預け金の増加によるものです。

固定資産は、主として播磨工場の新多目的工場建設により建設仮勘定が増加したことから、前連結会計年度末と比べて9億3百万円増加し、115億34百万円となりました。

この結果、当連結会計年度末の総資産額は279億58百万円となり、前連結会計年度末と比べて34億89百万円の増加となりました。

(負債)

流動負債は、支払手形及び買掛金やその他に含まれる設備関係債務が増加したことから前連結会計年度末と比べて13億9百万円増加し、95億円となりました。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて87百万円減少し、32億19百万円となりました。これは、主としてその他に含まれるリース債務は増加したものの、長期借入金の返済が上回ったことによるものです。

この結果、当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末と比べて12億21百万円増加し、127億20百万円となりました。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産額は、前連結会計年度末と比べて22億67百万円増加し、152億37百万円となりました。これは、主として親会社株主に帰属する当期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、資金という）は、前連結会計年度に比べて24億45百万円増加し、43億30百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、52億18百万円の収入（前連結会計年度は28億48百万円の収入）となりました。主な収入は、税金等調整前当期純利益36億62百万円、減価償却費14億92百万円、仕入債務の増加額7億17百万円、主な支出は、法人税等の支払額10億24百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、20億94百万円の支出（前連結会計年度は15億83百万円の支出）となりました。主なものは、有形固定資産取得による支出20億55百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、6億80百万円の支出（前連結会計年度は6億94百万円の支出）となりました。主なものは、配当金の支払額3億72百万円、長期借入金の返済による支出2億99百万円等であります。

#### (4) 今後の見通し

今後の世界経済の見通しについては、先進国や新興国の一部において新型コロナウイルスのワクチンが普及することへの期待や、米国を筆頭とする各国の積極的な財政出動などにより、年後半に向け景気は回復に向かうと見られていますが、国・地域によって、その程度には差が生じるものと思われまます。さらに、供給不足によるワクチン普及の遅れや新型コロナウイルスの変異株等による感染再拡大のおそれ、甚大な自然災害の発生、地域的な政情不安および貿易紛争の懸念等、国内外に多くの不安定要因を抱え、経済の先行きには不確実性の色濃い情勢が続くものと見られます。

このような状況の下、当社におきましては自社工場の生産性向上、生産計画の最適化、ライセンス生産等による安定供給に加え、新製品開発に引き続き注力し持続的な事業成長を追求してまいります。需要が拡大している樹脂原料については、播磨工場の新多目的プラント（N-2）の建設及び円滑な立ち上げに加え、三菱瓦斯化学株式会社との合弁事業を推進することにより、さらなる増産を実現します。また、完工済のインドにおけるゴム薬品製造設備の早期立ち上げ、上海に開設した子会社による絶縁被覆材料の販売等を鋭意進めていくことで、海外事業比率を引き上げ、中期ビジョンALL TAOKA VISION 2020+の完全な実現を目指してまいります。

新型コロナウイルス感染防止対策として急激に広まった新しい働き方や生活様式は、ニュー・ノーマルとして定着していくものと思われまます。当社においても、この変化に乗り遅れることなく、以前から取り組んできた働き方改革を加速していくとともに、新たな事業機会を追求していきたくと考えております。

次年度の連結業績につきましては、売上高340億円、営業利益37億円、経常利益37億円、親会社株主に帰属する当期純利益26億円を予想しております。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は新型コロナウイルス感染症拡大の影響がより大きくなる場合など、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

#### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営方針として位置づけ、財務体質の強化と今後の事業展開への対応を図るために必要な内部留保を確保しつつも、安定配当を実施していくことを基本方針としております。なお、機動的な資金政策および配当政策を実施するため、当社の剰余金の配当等を決定する機関は取締役会とする旨を定款に定めております。

この方針に基づき、当事業年度の期末配当金につきましては、本日開催の取締役会において1株あたり90円、効力発生日（支払開始日）は2021年6月4日とさせていただきます。これにより、中間配当金70円を含めた年間配当金は1株につき160円となります。

次期の配当につきましては、今後の設備投資等の資金需要に備えることなどを総合的に勘案し、中間配当金は1株当たり90円、期末配当金は1株当たり90円とし、年間180円（配当性向予想19.8%）を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	684,591	830,354
受取手形及び売掛金	5,288,175	5,387,325
商品及び製品	3,836,605	3,698,337
仕掛品	439,718	293,703
原材料及び貯蔵品	1,828,523	2,246,707
関係会社預け金	1,200,000	3,500,000
その他	560,669	467,440
流動資産合計	13,838,285	16,423,869
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,453,335	8,909,583
減価償却累計額	△5,446,437	△5,532,326
建物及び構築物(純額)	3,006,898	3,377,257
機械装置及び運搬具	22,056,013	22,234,782
減価償却累計額	△17,749,766	△18,511,194
機械装置及び運搬具(純額)	4,306,247	3,723,588
土地	1,208,903	1,208,903
建設仮勘定	205,206	944,213
その他	2,262,859	2,658,709
減価償却累計額	△1,684,082	△1,813,353
その他(純額)	578,777	845,355
有形固定資産合計	9,306,033	10,099,318
無形固定資産		
ソフトウェア	19,208	16,754
その他	20,163	17,969
無形固定資産合計	39,372	34,723
投資その他の資産		
投資有価証券	70,787	100,487
関係会社株式	35,228	35,228
関係会社出資金	65,900	108,176
繰延税金資産	1,059,135	1,082,209
その他	54,945	75,148
貸倒引当金	△700	△700
投資その他の資産合計	1,285,295	1,400,548
固定資産合計	10,630,700	11,534,590
資産合計	24,468,986	27,958,460

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,174,380	5,892,483
1年内返済予定の長期借入金	300,000	355,355
未払法人税等	688,836	747,984
賞与引当金	453,079	457,575
その他	1,575,382	2,047,597
流動負債合計	8,191,678	9,500,995
固定負債		
長期借入金	554,415	200,000
退職給付に係る負債	2,526,308	2,603,756
その他	226,590	415,814
固定負債合計	3,307,313	3,219,570
負債合計	11,498,992	12,720,566
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,572,000	1,572,000
資本剰余金	1,008,755	1,008,755
利益剰余金	10,357,224	12,600,052
自己株式	△34,521	△39,513
株主資本合計	12,903,458	15,141,294
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,472	51,090
為替換算調整勘定	15,588	19,257
退職給付に係る調整累計額	20,474	26,250
その他の包括利益累計額合計	66,535	96,599
純資産合計	12,969,994	15,237,893
負債純資産合計	24,468,986	27,958,460



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	25,671,601	32,057,443
売上原価	20,002,377	24,840,134
売上総利益	5,669,224	7,217,308
販売費及び一般管理費	2,980,246	3,201,786
営業利益	2,688,977	4,015,522
営業外収益		
受取利息	3,762	2,789
受取配当金	16,080	19,505
その他	27,921	31,563
営業外収益合計	47,764	53,858
営業外費用		
支払利息	5,072	3,733
その他	21,644	3,057
営業外費用合計	26,717	6,791
経常利益	2,710,025	4,062,590
特別損失		
固定資産除却損	15,511	278,886
減損損失	—	121,155
特別損失合計	15,511	400,041
税金等調整前当期純利益	2,694,513	3,662,548
法人税、住民税及び事業税	854,715	1,081,840
法人税等調整額	△57,695	△34,700
法人税等合計	797,019	1,047,140
当期純利益	1,897,494	2,615,407
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,897,494	2,615,407

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	1,897,494	2,615,407
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,479	20,617
為替換算調整勘定	△564	3,669
退職給付に係る調整額	24,331	5,776
その他の包括利益合計	6,288	30,063
包括利益	1,903,783	2,645,470
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,903,783	2,645,470
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,572,000	1,008,755	8,803,724	△30,664	11,353,815
当期変動額					
剰余金の配当			△343,994		△343,994
親会社株主に帰属する当期純利益			1,897,494		1,897,494
自己株式の取得				△3,857	△3,857
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,553,500	△3,857	1,549,642
当期末残高	1,572,000	1,008,755	10,357,224	△34,521	12,903,458

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	47,951	16,152	△3,857	60,247	11,414,063
当期変動額					
剰余金の配当					△343,994
親会社株主に帰属する当期純利益					1,897,494
自己株式の取得					△3,857
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△17,479	△564	24,331	6,288	6,288
当期変動額合計	△17,479	△564	24,331	6,288	1,555,930
当期末残高	30,472	15,588	20,474	66,535	12,969,994

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,572,000	1,008,755	10,357,224	△34,521	12,903,458
当期変動額					
剰余金の配当			△372,579		△372,579
親会社株主に帰属する当期純利益			2,615,407		2,615,407
自己株式の取得				△4,991	△4,991
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,242,827	△4,991	2,237,836
当期末残高	1,572,000	1,008,755	12,600,052	△39,513	15,141,294

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	30,472	15,588	20,474	66,535	12,969,994
当期変動額					
剰余金の配当					△372,579
親会社株主に帰属する当期純利益					2,615,407
自己株式の取得					△4,991
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	20,617	3,669	5,776	30,063	30,063
当期変動額合計	20,617	3,669	5,776	30,063	2,267,899
当期末残高	51,090	19,257	26,250	96,599	15,237,893

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,694,513	3,662,548
減価償却費	1,452,409	1,492,148
減損損失	—	121,155
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	73,732	85,768
受取利息及び受取配当金	△19,842	△22,295
支払利息	5,072	3,733
固定資産売却損益 (△は益)	△381	△988
固定資産除却損	15,511	278,886
売上債権の増減額 (△は増加)	△101,250	△98,979
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△444,275	△132,762
仕入債務の増減額 (△は減少)	369,745	717,813
その他	△486,117	117,644
小計	3,559,118	6,224,672
利息及び配当金の受取額	19,842	22,295
利息の支払額	△5,173	△3,713
法人税等の支払額	△725,671	△1,024,397
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,848,116	5,218,856
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,494,375	△2,055,661
有形固定資産の売却による収入	448	6,000
無形固定資産の取得による支出	△14,514	△2,970
投資有価証券の売却による収入	2,955	—
関係会社出資金の取得による支出	△65,900	△42,276
その他	△11,674	△66
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,583,060	△2,094,972
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△344,644	△299,890
自己株式の増減額 (△は増加)	△3,857	△4,991
配当金の支払額	△343,994	△372,579
リース債務の返済による支出	△2,038	△2,987
財務活動によるキャッシュ・フロー	△694,535	△680,449
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,097	2,328
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	564,423	2,445,762
現金及び現金同等物の期首残高	1,320,167	1,884,591
現金及び現金同等物の期末残高	1,884,591	4,330,354

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

## 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社の報告セグメントは、「化学工業セグメント」を報告セグメントとしており、精密化学品、機能材、機能樹脂、化成品の製造販売をしております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	化学工業				
売上高					
外部顧客への売上高	25,122,640	548,961	25,671,601	—	25,671,601
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	71,008	71,008	△71,008	—
計	25,122,640	619,970	25,742,610	△71,008	25,671,601
セグメント利益	2,631,851	57,774	2,689,625	△647	2,688,977
セグメント資産	24,182,997	215,202	24,398,199	70,787	24,468,986
その他の項目					
減価償却費	1,452,409	—	1,452,409	—	1,452,409
有形固定資産および 無形固定資産の増加額	1,550,897	—	1,550,897	—	1,550,897

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、化学分析受託事業であります。

2 調整額は以下の通りであります。

(1) 「セグメント利益」の調整額△647千円は、セグメント間取引の消去に伴う調整額であります。

(2) 「セグメント資産」の調整額は連結会社での長期投資資金(投資有価証券)70,787千円であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	化学工業				
売上高					
外部顧客への売上高	31,512,346	545,096	32,057,443	—	32,057,443
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	79,165	79,165	△79,165	—
計	31,512,346	624,262	32,136,609	△79,165	32,057,443
セグメント利益	3,961,156	54,168	4,015,325	197	4,015,522
セグメント資産	27,699,548	158,424	27,857,973	100,487	27,958,460
その他の項目					
減価償却費	1,492,148	—	1,492,148	—	1,492,148
有形固定資産および 無形固定資産の増加額	2,444,909	—	2,444,909	—	2,444,909

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、化学分析受託事業であります。

2 調整額は以下の通りであります。

(1) 「セグメント利益」の調整額197千円は、セグメント間取引の消去に伴う調整額であります。

(2) 「セグメント資産」の調整額は連結会社での長期投資資金(投資有価証券)100,487千円であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
1株当たり純資産額	4,525円19銭	1株当たり純資産額	5,317円20銭
1株当たり当期純利益	661円96銭	1株当たり当期純利益	912円58銭

(注) 1 潜在株式調整後の1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,897,494	2,615,407
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,897,494	2,615,407
普通株式の期中平均株式数(千株)	2,866	2,865

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	12,969,994	15,237,893
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	12,969,994	15,237,893
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	2,866	2,865

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の変動

① 代表者の変動

1. 新任代表取締役候補 佐々木 康彰 (現 当社顧問)
2. 退任予定代表取締役 佐藤 良 (当社相談役就任予定)

② その他の役員の変動

1. 新任取締役(監査等委員である取締役を除く。)候補  
取締役 松尾 俊二 (現 理事)
2. 退任予定取締役  
専務取締役 数村 秀樹 (当社顧問就任予定)

<ご参考>役員体制 (2021年6月24日予定)

取締役(監査等委員である取締役を除く。)

役名	氏名
取締役社長(代表取締役)	佐々木 康彰
専務取締役	日置 毅
専務取締役	山下 雅也
専務取締役	田岡 信夫
常務取締役	池添 肇
取締役	松尾 俊二
取締役	岩崎 明
取締役	田辺 陽

(注) 田辺 陽氏は社外取締役であります。

監査等委員である取締役

役名	氏名
取締役(監査等委員)	岡田 薫
取締役(監査等委員)	小西 弘之
取締役(監査等委員)	藤咲 雄司
取締役(監査等委員)	矢倉 昌子

(注) 小西 弘之氏、藤咲 雄司氏および矢倉 昌子氏は、社外取締役であります。